BOSE®

OWNER'S MANUAL

1070

この度はボーズ・モービル・スピーカーシステム1070をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しく、また性能を十分いかしてお使いいただくために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう、大切に保管しておくことをおすすめします。

1070 取扱説明書

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。

△記号は警告・注意を促す内容を告げるものです。

⚠ 警告	●	●カーオーディオ製品は、運転の妨げにならない場所に確実に取り付けてください。
	●	●本機はDC12V-アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。 火災などの原因となります。
	●	●必ず、バッテリーのマイナス端子を外してから取り付け・配線を行ってください。 ショート事故により、火災が起こるおそれがあります。
	△	●事故防止のため、小物類（電池・ねじ等）は幼児の手の届かないところに保管してください。 お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
	●	●配線および取り付けは必ず取扱説明書に記載してある通りに行ってください。 配線、取り付けを間違えますと、火災、その他の事故の原因になります。
	⃠	●アンプのアースを取るときなど取付作業に際して、車体のボルトやナットを使用する場合は、ステアリング・ブレーキ系統やタンクなどの保安部品は絶対に使用しないでください。これらを使用しますと制動不能や発火または事故の原因となります。
	△	●コード類は、取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。 ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。
	⃠	●電源リード線の被膜を切って、他の機器の電源を取ることは絶対におやめください。 リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。
	⃠	●本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。
	⃠ ●	●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズをご使用ください。 規定容量以上を使用すると、火災の原因となります。

⚠警告

- ●カーオーディオ製品取付終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。
- ●車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被膜が壊れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。
- ●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行ってください。火災の原因となります。
- ●万一異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- ●車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。
  コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。
- ●運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。

⚠注意

- ●必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。
- ●本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。
  通風孔や放熱版をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ●本機を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。
- ●不安定なところや振動が多いところなど、しっかりと固定できないところへの取り付けは避けてください。
  外れて事故や怪我の原因となることがあります。
- ●車体やねじの部分・シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。
  断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。
- ●アンプの使用中は、放熱器に触れないでください。
- ●音がひずむほどの大きな音で鳴らさないでください。ひずんだままで使用すると発熱して火災の原因になります。
- ●磁気を利用したカード類（定期券、キャッシュカードなど）をスピーカーに近づけないでください。
  スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化し、使えなくなることがあります。
- ●取り付けの際、ウーファーのコーン紙に手を触れて傷をつけないようにしてください。
- ●窓ガラス、シートなどが、スピーカーユニットに触れないようにしてください。
- ●取り付けと接続が終わりましたら、パワーウィンドウやドアロックなど、車の電装品が正しく動くことをお確かめください。

製品概要

16cmさらに17cmの純正スピーカーにも対応

16cmの車種はもちろん、付属の17cm用ブラケットを使用することで、17cmスピーカーの車種にも取付が可能になり対応する車種が豊富になりました。

新開発の16cmウーファー

○ 新開発テクノロジーF.C.C.（フリケンシー・コントロールド・コーン）

ツーウェイスピーカーシステムの問題点は、ウーファーから発生してしまう高域成分がツイーターの高域と干渉しあってフルレンジとは違う音の色づきや高域と低域の音のつながりの悪さをひきおこすことです。今回ウーファーの形状に注目し、特殊な形状にすることでウーファーから発生する高域成分を大きく減少させる技術を開発。新開発テクノロジーF.C.C.（フリケンシー・コントロールド・コーン）は、ウーファーコーン紙中央周辺域の形状を逆カーブにして、高域成分の発生を抑えることに成功しました。

○ アルミダイキャストフレームの採用

アルミダイキャストフレームは、高い剛性、さらに防振効果が得られ、フレーム自身の振動をよりおさえることで、振動系への影響を最小にしました。また優れた放熱効果によって連続使用に対しても安定した動作を実現しています。さらに、今回採用したアルミダイキャストフレームは、サポートを3本にすることで、背面開口面積を大きくし、ユニットのコーン紙にかかる背圧を減らしリニアリティーの高い再生を実現しました。

○ ウーファーコーン紙に採用した「ガラスクロスコーン」

高硬度なガラス繊維をクロス編みする事で、適度な内部損失を持つコーン開発に成功、高い応答性を実現しました。また、優れた耐候性を備えた素材のため、過酷な車内の環境に対しての高い信頼性をもたらします。

○ ウーファーマグネットに「ストロンチウムマグネット」を採用

高い磁力を持つストロンチウムマグネットを採用。力強い低音を高能率再生します。

新開発、ディレクティビティーアジャスタブルツイター

傾斜角30° 水平回転調整範囲280° のツイターは、車内という取り付け場所に制約の多い条件下でも優れた音響再生を可能にします。更に高い応答特性を持つチタンドームは高密度な磁束を生むネオジウムマグネットの採用によつて、より高リニアリティーサウンドを実現します。

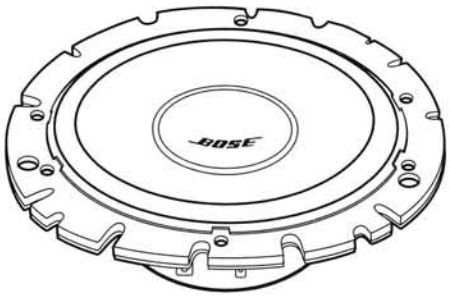
化粧グリル付属

より取り付けの自由度を高めるために化粧グリルを付属。取り付けドレスアップや、リア取り付けの応用範囲を広げました。

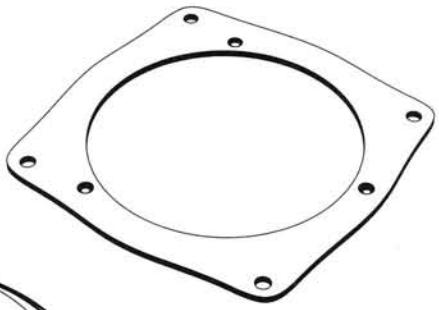
開梱に際してのご注意とお願い

開梱時に破損、欠品などを発見された場合はお手数ですが、すぐに購入店に連絡してください。そのままでは絶対に使用しないでください。

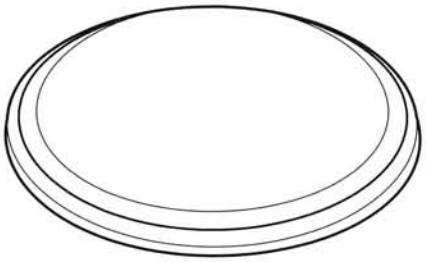
本体及び付属品



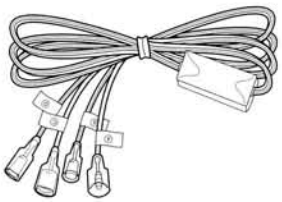
ウーファー：2本



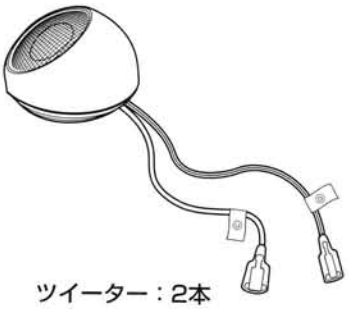
17cm用ブラケット：2枚



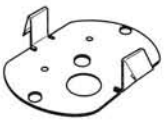
グリル：2枚



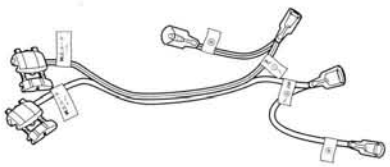
ツイーターコード1.2m：2本



ツイーター：2本



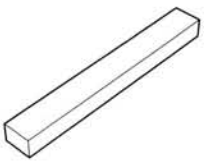
ツイーターホルダー：2個



カプラーコード20cm：2本

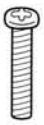
ボーズロゴバッチ：2個

ツイーター接着シート：2個



ウレタンスペーサー：4個

ツイーターホルダー固定ネジ
φ3×16mm：2個



ツイーター固定ネジ
M3×15mm：4個

ワッシャー：6個

ウーファー取付ネジ
φ6×20mm：8個

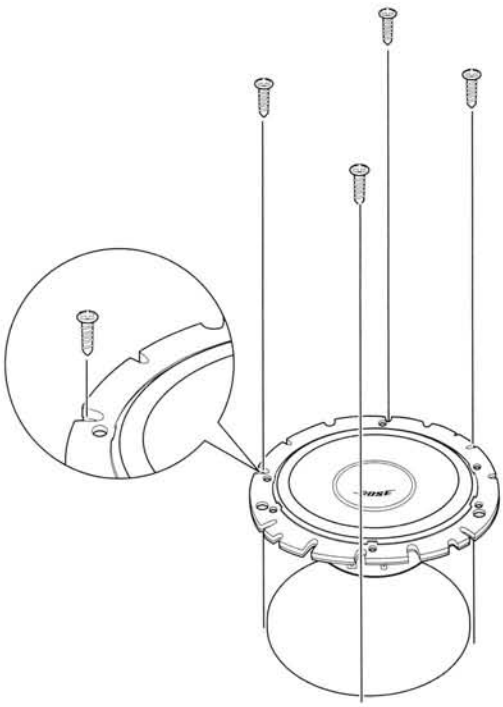
ウーファー取付ネジ
φ4×16mm：6個

ウーファー取付ネジ
φ5×12mm：8個

17cm用ブラケット取付ネジ
φ4×8mm：6個

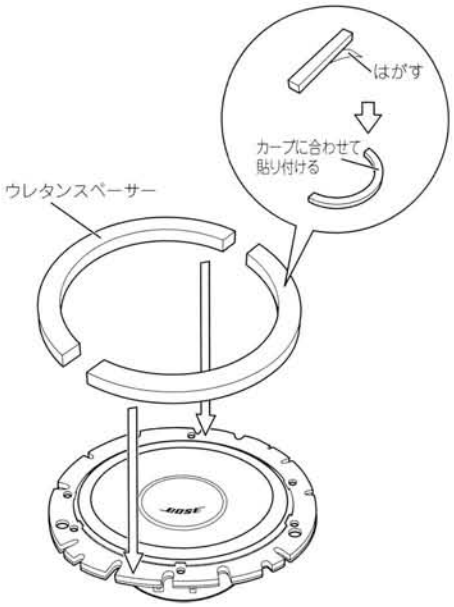
ウーファーの取り付け

そのまま取り付ける場合

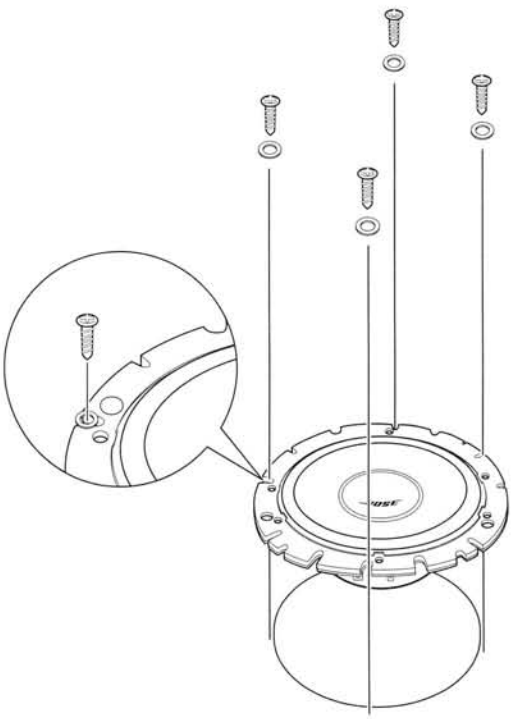


ウレタンスペーサーの使い方

17cm用ブラケットを使用しないで取り付けた場合、取り付けに使用してない穴から空気がもれるのを防ぐためウレタンスペーサーを本体に貼り付けます。

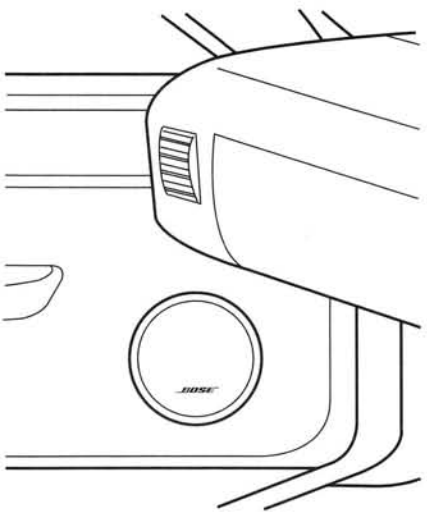


ワッシャーを使用する場合



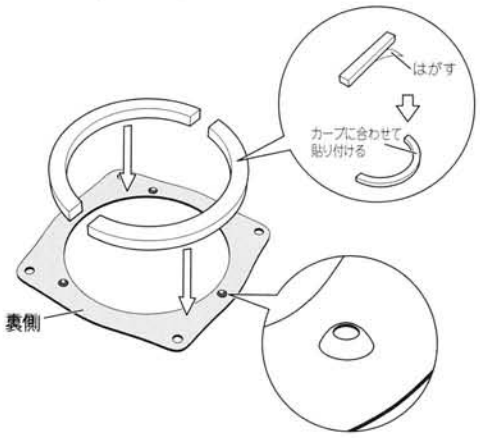
ボーズロゴバッチの使い方

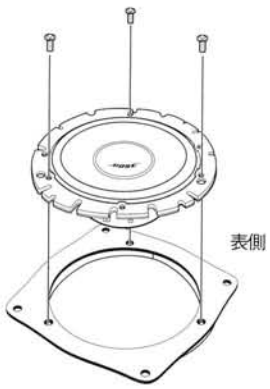
●バッチのはく離紙をはがし、パネルなどに貼り付けます。



17cm用ブラケットを使って取り付ける場合

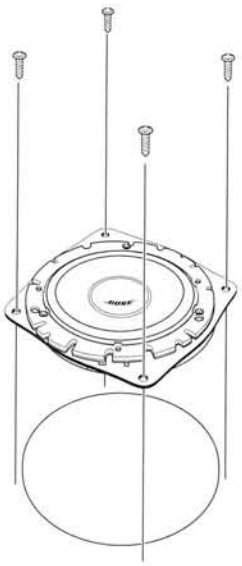
1.17cm用ブラケットを裏返しにして、
ウレタンスペーサーをカーブにそって
貼り付けます。



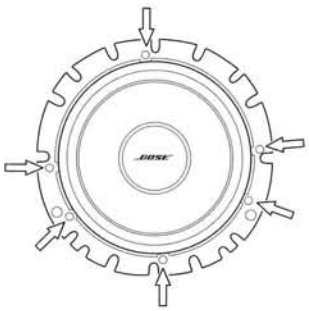


2.17cm用ブラケットの表側にスピーカーを
17cm用ブラケット取付ネジ（φ4×8）で
固定します。

3.17cm用ブラケットを車体側
に固定します。

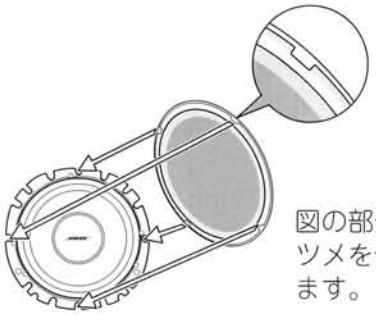


取り付けにグリルを使用する場合

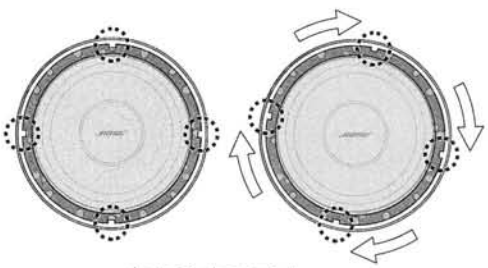


グリルを使って取り付ける時に使用できるネジ穴は左図の6ヶ所です。それ以外のネジ穴を使用するとグリルとネジの頭の部分がぶつかりグリルが取り付けられません。

グリルのはめ方



図の部分にグリルのツメを合わせてはめます。



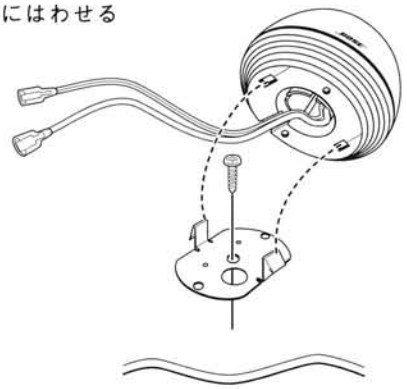
止まるまで回す。

ツイーターの取り付け

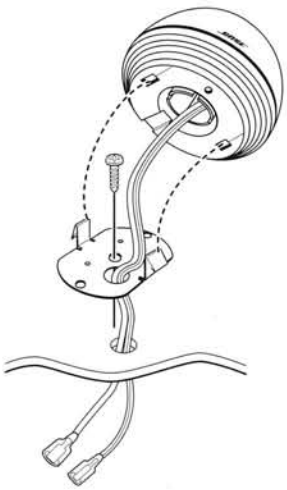
ツイーターホルダーを使う場合

1.穴をあけずに取り付ける場合

※溝にはわせる



2.穴をあけて取り付ける場合

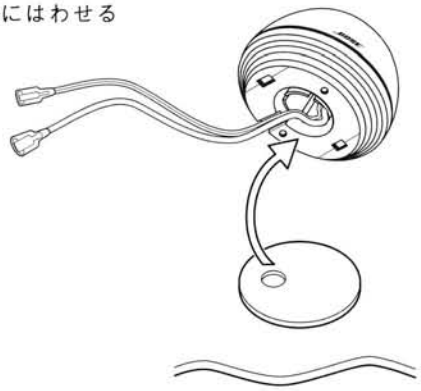


> ⚠ 注意
>
> この取り付け方法でドアには取り付けないでください。ドアの開閉で外れることがあります。

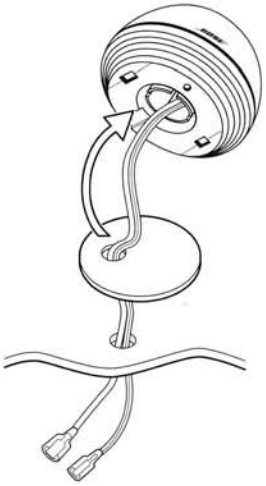
粘着シートで固定する場合

1.穴をあけずに取り付ける場合

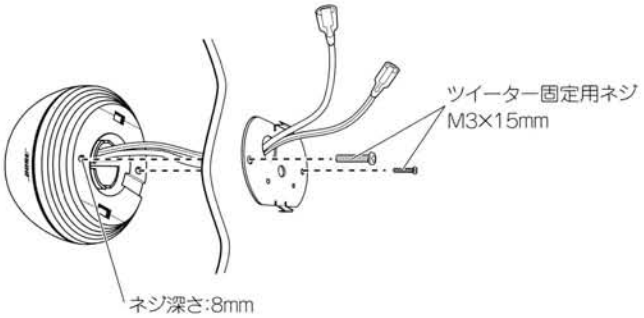
※溝にはわせる

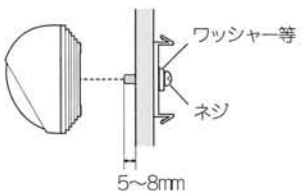


2.穴をあけて取り付ける場合



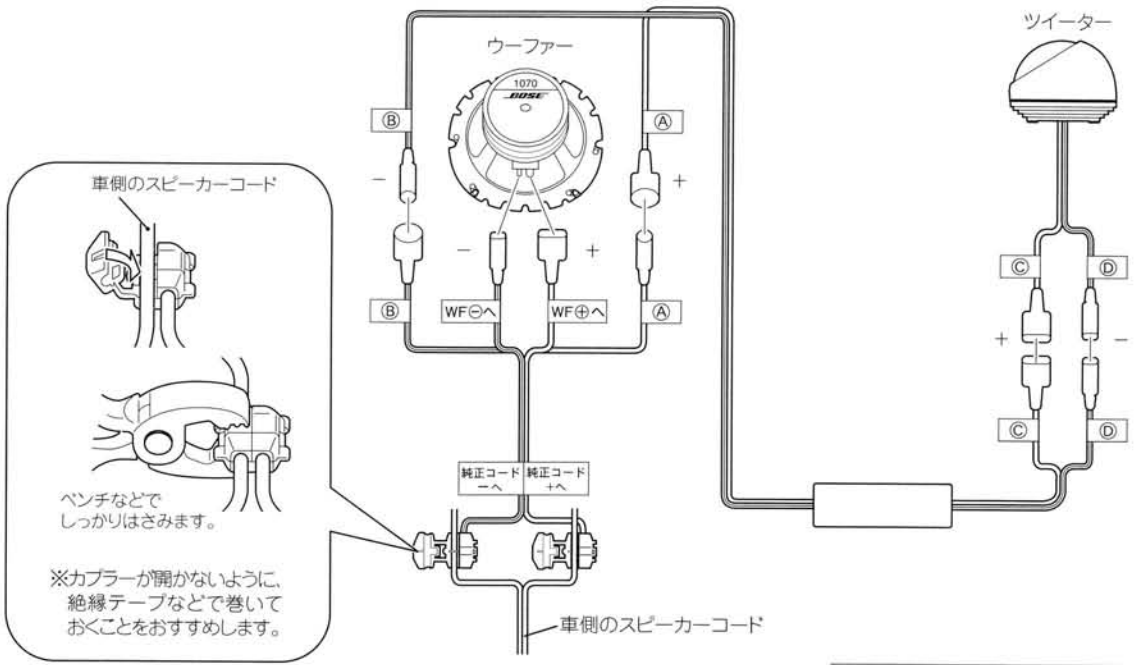
パネルなどにネジ止めする場合





ネジの突出部分の長さが8mmをこえる場合は5~8mmの範囲になるようにワッシャー等で調節してください。

接続の仕方



※車側のスピーカーコードが細い場合接触が不十分になることがありますので、ご注意ください。
適応するコードの被ふく（：φ1.5～2.8mm）

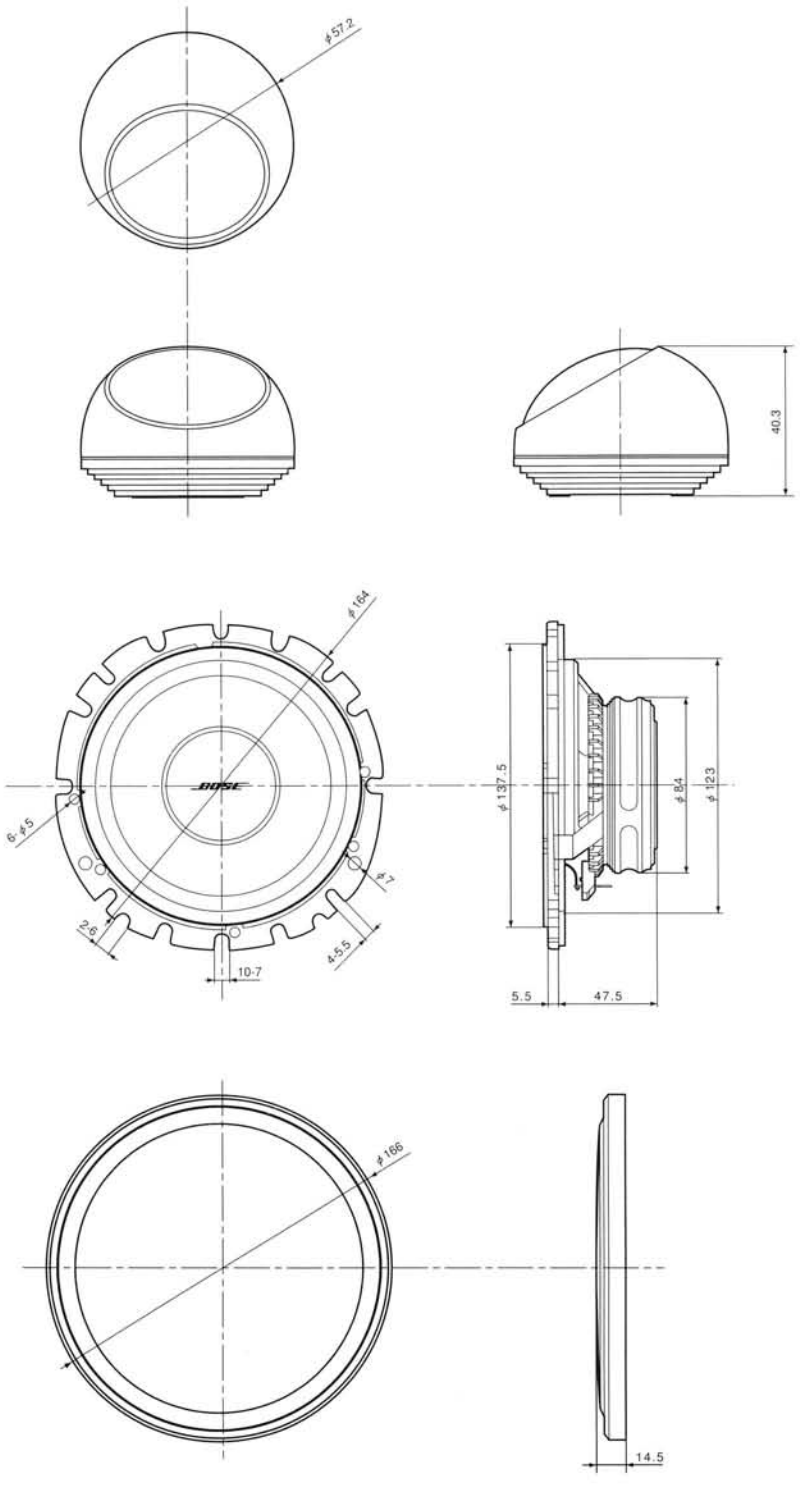
ご注意

スピーカーの極性（十、ー）は、左右で必ず合わせてください。左右のスピーカーの極性が合っていない場合、低音が出なかったり、音の定位が得られないなどの原因になりますので、間違えないようにしてください。

ツイーターの向きの調整の仕方

実際に音を出しながら音のバランスの良い向きに調整してください。

寸法図



単位=mm

仕　様

●総　合

インピーダンス	4Ω
許容入力	30W（rms IEC268-5）　80W（peak）
周波数特性	※～24kHz

※埋め込み型スピーカーの再生周波数の下限は、車側の構造や取付状態によって大きく左右されますので、表記を避けています

●ウーファー部

ユニット	16cm×1
サイズ	φ164.0×53.0（H）mm（Depth 47.5mm）
重量	820g

●ツイーター部

ユニット	2.5cm×1
サイズ	φ57.2×40.3（H）mm
重量	80g

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

BOSE®
Better sound through research®

ボーズ株式会社
〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL 03-5489-0955

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

OM-1131
98・9-1K-A・1(I-M)